

材料の微細組織と機能性 第133委員会

第225回 研究会

1. 日 時 平成27年2月24日(火) 13:00~17:00

2. 場 所 物質・材料研究機構 千現地区 第2会議室
〒305-0047 茨城県つくば市千現 1-2-1

3. 日 程

13:00~13:10 「委員長挨拶」

東京理科大学 竹内 伸

座長 宝野和博(NIMS)

13:10~14:00 「Local Electrode Atom Probe:
Technology and Applications」

CAMECA Ty Prosa

14:00~14:20 「FIM法による粒界角その場決定」

新日鐵住金 高橋淳

14:20~14:40 「フェライト鋼の原子プローブ測定に見られる
固溶炭素の異常分布」

新日鐵住金 小林由起子

14:40~15:00 = 休 憩 =

座長 高橋淳(新日鐵住金)

15:00~15:20 「粒界偏析P濃度の定量性」

東北大 永井康介

15:20~15:40 「強加工した7075Al合金における溶質元素分布の
3DAPによる解析」

豊田中研 大石敬一郎

15:40~16:20 「スピノーダル分解を利用した超微細粒時効硬化型
Al-Mg合金の強化機構の並立」

横浜国大 廣澤渉一

- 16:20～16:40 「3次元アトムプローブ法の多層薄膜構造解析」
～高深さ分解能オージェ電子分光法との比較～
TDK 柳内克昭
- 16:40～17:00 「Microstructure analysis of battery materials using
3D atom probe tomography」
NIMS Hossein Sepehri Amin
- 17:00 終了
- 17:30～ 研究交流会（つくば駅周辺、会費 5000 円）

※講演時間には質疑応答時間を含めます。